

青梅 七夕に選挙があるよ！パレード 子どもたちが大喜びで風船をうけとる



6月8日 土曜日「七夕に選挙があるよ！みんなで歩いて知らせよう。パレード in 青梅2024」を行いました。準備の時間もないままに当日を迎えましたが、七夕飾りをつくったり、風船を膨らませたり、チェンジ都政の横断幕を張ったりと朝から準備を整えました。10時30分河辺駅近くの株樹公園に80名くらいの人が集まりスタート集会が始まり、羽村市小作駅方面に向かってパレードがスタートしました。途中、親子連れがたくさん遊んでいる若草公園の周りを一巡し子どもたちに風船や七夕飾りを配りながらチェンジ都政と声掛けしました。子どもたちは大喜びで風船を受け取ってくれました。

投票率を上げることがチェンジ都政につながるの思いで笹飾りに願いを書き「星空に願うだけでは私たちの生活は良くなりません。七夕の日には都知事選に行って私たちの願いを叶えましょう」と訴え、またうたごえの方が作曲した「♪みんなで行こうよ たなばた選挙♪」と元気に歌って歩きました。参加した皆さんは「とても楽しいパレードだった。今度こそ都知事を変えるチャンスだ」と感想を語ってくれました。暑い日差しにもめげず水分補給をしっかりとりながら歩いたパレードが無事終わり、さらに6月14日、福生市民会館の前川さんをお呼びしての緊急集会の取り組み、そして選挙の体制を固め東京25区、西多摩・昭島から、引き続き頑張ろうと決意を固めています。

府中から都政を変える 蓮舫・甲田スタート学習会

6月8日、「府中から都政を変える。蓮舫・甲田スタート学習会」が開催され75名余が参加。坂倉典子共同代表が「甲田直己さんを擁立し全力でたたかう」と開会挨拶。「革新都政をつくる会」の末延渥史さんが「小池都政8年 財界ファーストがもたらしたものと題し講演。小池都政の基本評価、財界ファースト、都民置き去りの都政、都民と野党の共闘で都政転換をと訴えました。都知事選と同日投票となる都議補欠選挙に市長選挙に続いて無所属で立候補を予定している甲田直己さんが「1月の市長選後の情勢は、国政も都政も私たち市民を置き去りにし混迷を深めており、あらゆる選挙で反岸田、反小池の拡大が求められている。自民党政治も小池都政も絶対に許さない、認めない」との強い決意が出馬の動機と語り参加者から大きな拍手。



無所属の西のなおみ市議、府中キャンパスを守る会の労働者が「蓮舫・甲田勝利で国政も都政の転換を」と連帯の挨拶。支援を決めた共産党の平野よしとか地区委員長が発言。柄澤地平「府中から都政を変える会」共同代表代理の勝利への行動提起を確認しました。